

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 医療整備課
 担当名: 医療企画担当
 内線: 3535

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
S49	病床数適正化支援事業		一般会計	衛生費	医薬費	医務費	病床数適正化支援事業費		
事業期間	令和 7年度	根拠法令	医療施設等経営強化緊急支援事業費補助金実施要綱 医療施設等経営強化緊急支援事業費補助金交付要綱			針路 分野施策	03 0303	介護・医療体制の充実 地域医療体制の充実	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-8
1 事業概要 医療需要の急激な変化を受けて病床数の適正化を進める医療機関に対して経費相当分の給付金を支給し、医療機関の連携・再編・集約化に向けた取組を加速するとともに、地域に必要な医療提供体制の確保を図る。 病床数適正化支援事業 △106,704千円 補正予算の概要：給付金の申請件数が当初の見込みを下回ったことによる減額 (△106,704千円)			5 事業説明 (1) 事業内容 病床数適正化支援事業 751,032千円→644,328千円 医療需要の急激な変化を受けて病床数の適正化を進める医療機関に対し予算の範囲内で補助を行う。 (2) 事業計画 令和6年12月17日(令和6年度補正予算成立日)から令和7年9月30日までの間に病床数の削減を行う病院又は診療所に対し、給付金を支給する。 補助対象：病院（一般病床、療養病床、精神病床）、有床診療所 157床 交付額：4,104千円/1床 (3) 事業効果 【アウトプット】県内医療機関の病床削減数 157床 【アウトカム】効率的な医療提供体制の確保を図るため、医療需要の急激な変化を受けて病床数の適正化を進める医療機関は、診療体制の変更等による職員の雇用等の様々な課題に対して負担が生じている。その課題に直面する経営状況が厳しい医療機関に対して入院医療を継続してもらうことを目的に必要な財政支援を行うことにより医療機関の連携・再編・集約化に向けた取組が加速し地域に必要な医療提供体制が確保される。 (4) 補正予算の概要 給付金の申請件数が当初の見込みを下回ったことによる減額						
2 事業主体及び負担区分 【厚生労働省】 医療施設等経営強化事業費補助金 (国10/10・県0)事業者0									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	△106,704	△106,704						0	644,328
現計額	751,032	751,032						0	

事業内訳書

事業名	病床数適正化支援事業		
単位事業名	病床数適正化支援事業	予算額	△ 106,704千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 医薬費補助金	△106,704	—	【厚生労働省】 医療施設等経営強化事業費補助金 補助率 10/10
合計	△106,704	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△106,704	—	給付金の申請件数が当初の見込みを下回ったことによる減額
合計	△106,704	—	